

東北地方太平洋沖地震の影響に関して（第2報）

2011年4月1日

川研ファインケミカル株式会社

今回の大震災におきまして、犠牲者となられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げます。また被害に遭われた方々、ご家族、関係者の皆様にお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心から祈念いたします。

さて、弊社製品及び原料につきまして、東北地方太平洋沖地震や福島原発事故の放射能汚染に関する問い合わせを多く頂いており、下記の通りご報告させていただきます。

記

1. 弊社事業所の状況報告

国内3工場共に地震による被害はございませんでした。但し、埼玉工場は東京電力による計画停電の影響により、一部生産を制限し稼働しております。

2. 製品出荷と原料調達について

製品出荷に関しまして、ほぼ従来通りの状況に回復しつつありますが、未だ東北地方等では収受が不可能となっている地域があり、また、他の地区でも一部混乱のため遅延が発生しております。一方原料調達につきましては、各地の被災状況が明らかになるに従い、一部調達が困難な原材料もございますが、全力を挙げて調整を行っております。

3. 放射能汚染の影響に関して

①弊社使用原材料に関して

弊社は地震発生以降、福島第一原子力発電所30km圏内で製造、加工、収穫された原材料を使用しておりません。また今後政府による制限解除が出されるまで、使用する予定もございません。尚、万が一使用の必要が生じた場合は、別途ご相談させていただきます。

②弊社製品に関して

弊社事業所は埼玉県、福井県、静岡県に所在しております。これらの地域は文部科学省が公表している都道府県別・環境放射能水準報告書により、最近の環境放射能水準調査結果を調査した結果、水準値以下であることを確認しており、製品汚染への影響はないと推測しております。

③放射能汚染の調査に関して

弊社が取り扱っている原材料及び製品に関する放射能汚染調査は、今後必要に応じ検討させていただきます。

尚、ご不明な点は営業担当者までお問い合わせください。

以上